

授業概要

分野	学科目		2年前期・後期		90分講義 15 回
専門分野Ⅱ	老年看護学方法論Ⅱ		30 時間	1 単位	
授業科目			講師名		
高齢者の健康障害と看護			認定看護師、専任教員(実務経験者)		
科目 目標	1. 老年期にある対象に起こりやすい疾患・症状・治療等を理解し、看護の方法を習得する。 2. 認知症高齢者の特徴と看護の方法を習得する。 3. 保健医療福祉施設の特徴と看護の役割を理解する。 4. 高齢者の終末期医療と果たすべき看護の役割を理解する。				
	回数	項目	内容		
科目 内容	1	治療を受ける高齢者への看護	1. 薬物療法と看護		
	2		1. 手術療法と看護		
	3		1. リハビリテーションと看護 2. 安静療法と看護		
	4	高齢者に特徴的な疾患の理解と看護	1. 呼吸機能障害と看護 1) 肺炎 2) 慢性閉塞性肺疾患		
	5		2. 循環機能障害と看護 1) 心不全 2) 高血圧		
	6		3. 内部環境調節機能障害と看護 2) 腎不全		
	7		4. 運動機能障害と看護 1) 骨粗鬆症 2) 変形性膝関節症		
	8		5. 消化機能障害と看護 1) 感染性胃腸炎		
	9		6. 精神能障害と看護(うつ病とせん妄) 1) 高齢者のうつ病の特徴 2) せん妄のアセスメントと援助		
	10	認知症と看護	1. 高齢者の認知症の病態と症状		
	11		2. 認知症高齢者に対する基本的姿勢とコミュニケーション技術 3. 認知症の周辺症状と生活のアセスメント 4. 認知症高齢者の人権と権利擁護		
	12	保健医療福祉施設における看護	1. 治療を担う医療施設の特徴と看護 2. 療養生活を支える保健福祉医療施設の特徴と看護		
	13	高齢者と救急看護	1. 高齢者の急変症状のアセスメント 2. 災害時における高齢者の看護		
	14	高齢者の終末期の看護	1. 高齢者の死と医療・ケア		
	15		2. 終末期看護の実践 1) 身体徴候のアセスメント 2) 苦痛の緩和と安楽への看護 3. 看取りを終えた家族への看護		
【授業形態】 講義、演習					
【評価方法】 筆記試験					
【テキスト】 ナーシンググラフィカ 老年看護学 高齢者の健康と障害 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 老年看護学 高齢者看護の実践 メディカ出版					

